

感染性胃腸炎に注意しましょう。

ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は特に冬季に流行し、今年も増加しています。ノロウイルスは手指や食品などを介して、経口で感染し、嘔吐・下痢・腹痛・発熱などを起こします。一般的に健康な方は軽症で回復しますが、子どもや高齢者・免疫力の低下した方などは重症化することもあります。ノロウイルスにはワクチンや有効な薬剤がなく、治療は点滴などの対症療法に限られます。したがって、感染しないように下記のような予防対策を徹底しましょう。

- ①患者の便や嘔吐物にウイルスが排出されるので、特に食事や調理の前後、トイレや汚染物の処理後には、流水と石けんで手洗いをし、ウイルスを洗い流すことが大切です。
(症状が改善したあとも1週間～1ヶ月はウイルスの排出が続くこともあります。)
- ②ノロウイルスの消毒には、エタノールや逆性石けん(洗浄作用は弱い、強い殺菌力があり医療消毒などに用いられる。)はあまり効果がないと言われています。ウイルスに汚染した物や場所を消毒するときは、次亜塩素酸ナトリウム(家庭用塩素系漂白剤:ハイター、ブリーチなど)や熱湯(85℃以上)で1分以上の加熱が有効です。また、消毒や洗濯できないものなどは高温乾燥やスチームアイロンも効果的です。(次亜塩素酸ナトリウムを手指など体の消毒には、使用しないでください。)
- ③ノロウイルスは乾燥すると空気中に漂い、口に入って感染することがあります。嘔吐物などを処理するときは、マスクの着用と換気を行い、使用したマスクや手袋、ペーパータオルなどはビニール袋に入れ、密封して処分するようにしましょう。
- ④カキなどの二枚貝を食べるときには、中心部まで十分に(85℃以上で1分以上)加熱しましょう。また、使用した調理器具も洗浄・消毒を行いましょう。



受け忘れは
ありませんか？

期間があと残り
わずかです。



2月まで子宮・乳がん検診が病院で受けられます！

平成22年度の子宮・乳がん検診の集団検診は11月に終了しましたが、都合により集団検診を受けられなかった方のために、今年度から病院でも町の一部助成で、子宮・乳がん検診を2月末まで受けられるようになりました。

また、乳がん検診につきましては、相良病院の検診車が大崎町に来て、一日の脱漏検診を実施することになりました。ぜひこの機会をお見逃しなく、ご自分のために検診を受診しましょう。

相良病院の乳がん検診追加実施決定！

場 所：大崎町保健センター
 日 時：平成23年2月27日(日) 10:00～15:00
 対 象 者：平成22年4月以降に乳がん検診を受診していない40歳以上の女性
 検 診 内 容：問診とマンモグラフィ(40歳代は二方向撮影, 50歳以上は一方向撮影)
 料 金：40歳代：2,500円, 50歳以上：1,500円
 申し込み方法：必ずお電話でお申し込み下さい。完全予約制です。
 申込受付期間：平成23年1月25日(火)、26日(水)、27日(木)
 受付時間：午前 9:00～12:00 午後 1:00～5:00
 申し込み先：博愛会 相良病院 健診事業部
 TEL：099-224-1821